

津久井中央ロータリークラブ



事務所・例会場

相模原市緑区中野 1029 津久井商工会館 2F

TEL 042-780-0201 FAX 042-850-4830

例会日 毎週木曜日 時間 12:30~13:30

会長 前沢弘之 幹事 井上 旭



第 1175 回 平成 31 年 3 月 7 日(木曜日)《26》

司会 杉本信一 SAA 会長 前沢弘之 会長 齊唱 君が代 四つのテスト

会長挨拶 前沢弘之会長

津久井 J C の佐藤理事長、杉本専務理事、本日はようこそお越しくございました。後ほど、卓話を頂きます。よろしく願いいたします。

今日は雨ですね…。いきなりですが「例会に来なけりゃ聞けない面白い話シリーズ」番外編その 2 「伝説の雨男の話」～省略～

さて、先週の理事会で、井上会長エレクトご発案の「障害者作業所の合同運動会支援」について、田畑さんに下調べをいただき、次年度の地区補助金事業としてこれをやってみようということになりましたね。私、その補助金申請書を書きながら、そもそも奉仕とは何だろうか、そしてロータリーの奉仕とは何だろうと、つらつら考えておりました。今日は、そのお話をしようと思ったのですが、年度末のドタバタの中で、申請書を起案したり、昨日も一昨日も夜の長い会合があったりで、さっぱり考えがまとまりませんでした…。ので、ちょっとズルをします。以下、私がかつて中学生の前で行なった挨拶の再現です。皆さん、しばらく中学生に戻った気持ちでお聞きください。

「おはようございます。地域の皆様、保護者の皆さま、〇〇ふれあいクリーンウォーキングにご参加くださいまして、まことにありがとうございます。

そして、生徒諸君、よく来てくれました。君たちは、素晴らしいです。

少しためになる話をしますね。

昨年、私がこのクリーンウォーキングでゴミを拾いながらヨタヨタ歩いていたら、おばあちゃんが二人寄ってきて、「今日は何よ」と聞くので、「みんなでゴミを拾って歩いてるんですよ」と答えました。すると「じゃあ、私らも拾ってっ！」なんぞとおっしゃる。私、一瞬たじろぎましたが、すかさず、こう返しました。「ばあちゃん、磨けばまだまだ捨てたもんじゃない」…。おばあちゃんたち、手をたたいて喜んでくれました。

(これ、正真正銘ほとんど脚色なしの実話なのですが、悲しいほど受けませんでした)

話を戻して、先ほど「皆さんは素晴らしい」と言いましたが、なぜ素晴らしいか。

今日の清掃活動は、必ず参加しなければならないというものではありませんでしたね。参加しても、しなくてもよい。だから、皆さんは「自発的に」参加する方を選んだということになります。「自発的」を英語で言うと？ ボランタリー (voluntaly) ですね。では、その自発的に参加した人のことは？ そう、ボランティア (volunteer) ですね。

その、参加してもしなくてもよい行事に、じゃあ皆さんはなぜ参加したのか。カレーを食べるらしいからでも全然構わないんだけど、たぶん、

【出席報告者 森田正紀委員】

現在会員数	出席対象数	本会出席数	本会欠席数	本会出席率	前回修正出席率	前々回修正出席率
16	15	15	0	100%	100%	100%
本日欠席者						

皆さんは、今日のこの行事、自分が住んでいる地域をゴミを拾いながら歩くということに対して、「オレ関係ねー」とか「私の知ったこっちゃない」なんて思わずに、自分に関係することだ、この地域のゴミ問題は自分の問題でもある、と考えたからではないでしょうか。あるいは、「関係あるとは思いますが、自分がやらなくても誰かがやってくれるだろう」とは考えなかった。だから、どっちでもいいのに、参加しようと思った。そこが素晴らしいところなんです。まさに、ボランティア精神です。

でもね。こういうボランティア活動に参加すると、じゃあ、どこまでやるのか、という問題に必ずぶつかります。ゴミを拾いだしたらキリがないし、今日だけじゃなくて、毎日やった方がいいんじゃないかとかね。その上、「あんたボランティアが好きなら、もっとこういうこともやってよ」なんて、色々大変なことを次々押し付けられたり、「どうせええカッコシーじゃん」なんて言われたりね。「オレ関係ねー」ではなくて、自発的に関係を持ったばかりに、そういう悩みにぶつかってしまうわけです。これ、なかなかつらい悩みで、答えを見つけるのは、とても難しい。実は私も、結構悩んじゃってますので、もしも今日、そんなことを考えながら歩いて、良い答えが見つかったら、ぜひ教えて欲しいです。

ここでまた話は戻って、さっき「ばあちゃん、磨けばまだまだ捨てたもんじゃない」なんて聞きようによっては大変ろくでもない話をしましたが、私、あの時、おばあちゃんたちと出会って、やりとりをして、そこで「私らも拾ってけ」なんていう思いがけない問いかけが来て、それに対して我ながら完璧な答えを返して、それを手をたたいて喜んでもらえた。なんだかそこにとっても良いものが生まれたような気がしました。皆さんも既に経験があると思いますが、何か自発的に参加したり、何か自分からツナガリを持つと、つらいこともあるけれど、何だか気持ちがいいとか、思いがけない楽しいことがあったりする。(なぜなら、ボランティアは、与える人ともらう人の両方がいて初めて成立するものだから...)

覚えておいて下さい。楽しいことや、あー良かったってことは、自分から、自発的に物事に関係していくことで、誰かとツナガリを持つことで、生まれるものなんです。今日は、そういうことも考えながら歩いてみて、もしチャンスががあったら、

ぜひ使ってみて下さい。「ばあちゃん、磨けばまだまだ・・・」

まあ、これは、中学生向けの奉仕の話みたいなものです。さて、では大人向けの奉仕の話はどんな感じになるか。ロータリアンの奉仕とは何か。次回、もしも考えがまとまりましたら、お話いたします。

以上、終わります。

幹事報告 井上 旭幹事

週報受領

相模原柴胡 RC

ロータリー関係受領書類

ガバナー事務所

2017-18 年度財団寄付クラブ表彰案内通知

第 53 回神奈川県ロータリー親睦テニス会
案内通知

津久井 RC 相模原 RC 相模原中 RC

相模原柴胡 RC

例会変更通知

ゲスト紹介

佐藤貴浩 様 津久井 JC 理事長
杉本 郷 様 津久井 JC 専務理事



尾崎 勲 様 相模原ニューシティ RC



卓 話

津久井 JC 佐藤貴浩理事長

皆様、改めましてこんにちは。只今ご紹介に与りました私は、2019 年度公益社団法人津久井青年会議所の第 38 代理事長を務めております佐藤貴浩と申します。本日は、津久井中央ロータリークラブの第 1175 回の例会の中で、このような貴重なお時間を頂きましたことを会を代表致しまして感謝申し上げます。ありがとうございます。

本日は 10 分間の卓話ということで、私の自己紹介を少しと、津久井青年会議所での活動の取り組みについてお話させていただきます。

私は津久井の中野で株式会社佐藤建築の取締役をしておりまして、仕事内容は一般の在来工法からマンションのリフォーム等を行っております。その中で私は一度津久井を離れたことがありましたが、会社の都合で戻り、二十歳から今日に至るまでこの地元で建築業をやらせて頂いています。

2011 年に高橋幸一先輩が JC の関東地区の会長をやっておられて、その時に声を掛けて頂きまして、津久井青年会に入会致しました。そして本日お越しになられています尾崎勲先輩は、私が入会した時の委員長でした。厳しい青年会議所が好きになれず、活動もあまりしていなかった時に、尾崎先輩や他の委員会のメンバーの方々に良くして頂き現在に繋がっていますので、その時の先輩方には感謝しております。

青年会議所で活動している中で、2014 年に初めて理事になり総務委員長だったのですが、仕事との兼ね合いと家庭を持ったこともあり、理事でありながら挫折をしてしまいました。

それでもなぜ理事長になろうと思ったのかと言うと、昨年理事長だった渡辺という男がいました。彼が津久井地域のことを一生懸命考えて、頑張っている姿を見ていたからでした。自分は仕事や家庭のことを言い訳にして、地域のことを本気で考えることもしておらず、役職に就いていながら津久井青年会議所に何も貢献していなかったように思いました。

そんな中で、つくい湖湖上祭の実行委員長を津久井青年会議所を代表してやらせて頂くことになり、その時に地域の行政の方や企業の方々とお話をし、まだまだ津久井のためにできることがあると感じ、理事長に立候補致しました。

津久井青年会議所は過去に下水道や、津久井 4 町と相模原市の合併問題など、地域のことに取り組んできましたが、近年“町おこしの団体”と思われ、「町おこし頑張っ！」と言われることもありました。

私達は、確かに色々なイベントを地域のためにやっているのですが、津久井青年会議所本来の「明るい豊かな社会の実現」の形や目指している運動と、市民の方々の認識に隔たりがあるように感じました。私達が事業を行っても、市民の方々の共感を得られなければ、青年会議所の運動の基本である「明るい豊かな社会の実現」は出来ないと思いました。

私は「地域のために本当に必要とされる事業をやらなければならないし、そんな団体に生まれ変わらなければいけない」ということを所信で表明しましたが、そのための取り組みの 1 つが、本日チラシを配布しました『共生社会の推進』で、もう 1 つは『西日本集中豪雨や東日本大震災のような自然災害が起きた時の対策』として防災関係の事業を行います。

また、青少年の育成事業として、今まで保護者と小学生対象のキャンプが多かったので、少し目線を変え中学生と高校生を対象のキャンプを実施します。若年層にも青年会議所を知ってもらうことも大事ですし、中高生の保護者が年代的に青年会議所のメンバーとして増えています。中高生に人生の大事な時期をどう過ごせばよいかを、青年会議所の事業を通じて発信していきたいと思っております。

先程、前沢会長から奉仕というお話がありましたが、津久井青年会議所も奉仕・修練・友情といふ三信条を掲げて活動しておりまして、その中でも一番はやはり奉仕であります。青年会議所のメンバーはやらなくてもいい事を行っているわけですが、意味も無くやっているわけではなく、現在 38 名のメンバーで 38 通りの考えを 1 つにして地域の方々に発信しております。

私は今年度のスローガンを「和の心」～思いやりの精神と豊かな心が溢れる津久井の創造～としました。和の心というのは聖徳太子から取っていきまして、日本人の心は思いやりの精神から来ていると思います。今、生活が豊かになっていますが、自分の生活だけ良ければいいというのではなく、地域の方々や子供達の未来のために自分達は何をするべきなのか、そういう思いやりの心を持つという意味で、このスローガンを掲げました。

今年、平成という時代が終わり、5 月から新しい時代になります。戦後、荒廃した国を未来を思っって一生懸命に復興に努めて頂いた先人達の苦勞や、戦争の犠牲者がどう思うかという思いでこの国のために命を捧げたか、そういうことを後世に伝えて

いかなければならないと思っております。

私達津久井青年会議所だけでは、この運動というものを成し遂げることはできず、自分達だけでやっていると、ただの自己満足に終わってしまいます。商工会や様々な法人会、地域の団体などと理念は違えど、地域の未来を思う青年達と共に活動をして、よりよい津久井地域の未来のために繋げていければと思っております。

地域の皆様と共に津久井地域が抱える問題を1つ1つクリアしながら、市民の方々に提言していき、また19日には公開討論会を行うわけですが、私達が今出来る事をしっかり考え、津久井地域の未来を考えて2019年度活動していきたいと思っております。どうか津久井青年会議所の活動に御

支援・ご協力賜わりたく、私達も津久井中央ロータリークラブの皆様と共に活動して参りたいと思っております。本日はこのような貴重な機会を頂きまして、誠にありがとうございました。



スマイル報告 田畑和久委員長

『スマイル報告 森田正紀委員』



相模原ニューシティ RC

尾崎 勲 様

2回目のメイクをさせて頂き、ありがとうございます。今日も勉強させて頂きます。ニューシティの例会場が2月より法人会館に変わりました。お時間がございましたら、ぜひお寄りください。商工会館、近くて最高です。

津久井中央 RC

前沢弘之会員

佐藤理事長、杉本専務理事、本日はありがとうございます。尾崎さん、ようこそ。色々、期待！しております。

井上 旭会員

津久井 JC よりお越しの佐藤様、杉本様、ニューシティ RC の尾崎様、3名の皆様ようこそ！あいにくの雨で足元の悪い中、ご苦勞様です。これを機会に協業事業が出来ると良いですね。

森田正紀会員

JC の方々、本日はありがとうございました。将来のメンバーの顔が拝見出来て、とてもよかったです。楽しみにしています。

小川洋一会員

JC の皆さん、ようこそ津久井中央ロータリーへ。緊張しないでロータリーを楽しんで帰って下さい。

八木 勉会員

津久井青年会議所佐藤理事長、杉本専務理事、尾崎様、ようこそお越し下さいました。これからもよろしくお願い致します。

小山里枝会員

津久井青年会議所 佐藤理事長、杉本さん、ニューシティ RC の尾崎さん、本日はありがとうございます。きのう3月6日、小川さん、お誕生日おめでとうございます。きのうは「公共イメージ米山奨学セミナー」に出席してまいりました。

杉本信一会員

JC 理事長様、専務理事、ご苦勞様です。貴重なお話ありがとうございました。

水野 茂会員

小川さん、誕生日おめでとうございます。

高橋幸一会員

JC 佐藤理事長、小川初代の前で卓話、緊張でしたね。ありがとうございました。杉本専務理事もお疲れ様でした。尾崎さん、メイクありがとうございます。近くていいでしょ？早く雨があがりますように！

池田豊文会員

尾崎さん、佐藤さん、杉本さん、こんにちは。宜しくお願いします。3日の日曜日は子供たちの野球が雨で中止となったため、紅椿の湯に行ってきました。普段雨でも屋根のある所で練習するのですが、息子がどうしても行きたかったようです。数年ぶりの息子との紅椿でした。スマイルします。

田畑和久会員

JC の方々、ようこそ。将来の会員名簿に記名願います。尾崎さんも来年にはよろしくお祈りします。本日は仕事の為、早退します。